

ふたばセンター的機能つうしん

R7 年11月

「ふたばセンター的機能つうしん」をご覧くださいまして、ありがとうございます。

インクルーシブ教育システムと特別支援学校のセンター的機能についての概要や、相談事業を含めた二葉のセンター的機能の取組について、ご紹介いたします。

◆インクルーシブ教育システムと特別支援学校のセンター的機能◆

国際連合では、障害者の人権を促進・保護するために、これまで様々な取組が行われてきました。
そしてより一層の推進を図るべく、

平成18(2006)年12月、国連総会において「障害者の権利に関する条約」が採択されました。

これにより、我が国では、平成19(2007)年9月にこの権利条約に署名し、平成26(2014)年1月20日に批准をしました。その中で教育に関しては、「インクルーシブ教育システム」等の理念が提唱されています。

★「インクルーシブ教育システム」とは?★

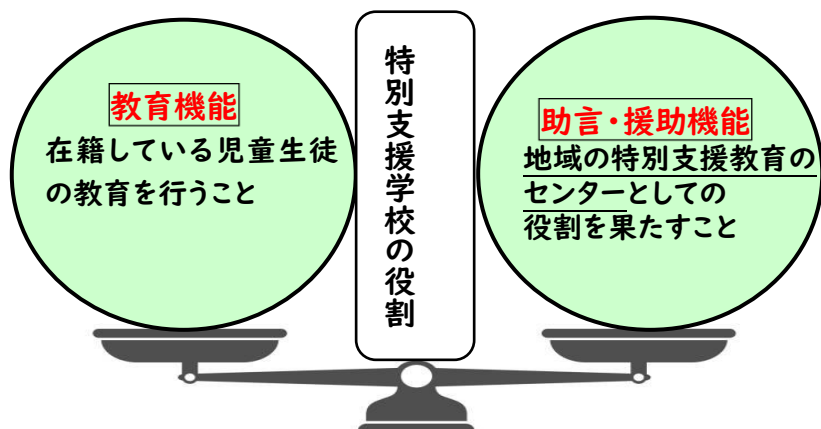
「障害者の権利に関する条約」第24条で、インクルーシブ教育システムについて、次のように述べられています。



- ・ 人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みである。
- ・ 障害のある者が一般的な教育制度から排除されないこと、自己の生活する地域社会において初等中等教育の機会が与えられること、個人に必要な「合理的配慮」が提供される等が必要とされている。

(国立特別支援教育総合研究所ホームページより一部を抜粋)

現在特別支援学校は、インクルーシブ教育システム構築に向け、2つの柱で取り組んでいます。



地域の特別支援教育のセンターとして、
二葉特別支援学校では、
どのような取組を行っているか、
次ページでご紹介します!



◆二葉のセンター的機能の取組◆



二葉特別支援学校のセンター的機能の取組について、一部の概要をご紹介します。

★相談事業★

本県では、H26年度より、各特別支援学校に「専門アドバイザー」を配置しています。「専門アドバイザー」は、地域の幼、保、小、中、高等学校の要請に応じて、相談支援等を行っています。

今年度は、前橋市、高崎市、富岡市、藤岡市、沼田市、川場村、玉村町の小・中学校や、特別支援学校からの依頼を受け、巡回相談を行っています。

相談内容は、肢体不自由のある児童生徒さんの学校生活に係る支援について、進学に関することについて、保護者の方のサポート等、多岐に渡っています。

★外部専門家派遣事業★

相談事業を行う中で、「群馬県特別支援学校機能強化事業 外部専門家派遣事業」により、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士等の専門家の派遣を行い、適切な支援に結び付けることもあります。

この事業は、特別支援学校も対象になっており、本校でも各担任の依頼に応じて、児童生徒の支援に結び付けています。

昨年度は、言語聴覚士の先生に来校していただき、摂食指導についてご助言をいただきました。今年度は、理学療法士の先生から、姿勢についての専門的なご助言をいただいたり、臨床心理士の先生から、心理的な面の支援についてご助言をいただいたりしました。

★就学相談★

6月と9月に就学相談会を行い、学校概要説明、校内見学、個別相談を行いました。

日程のご都合がつかない場合等、個別の学校見学も、随時対応させていただいております。

次年度就学、進学予定の方のみでなく、再来年度以降の就学を見据えたご見学も受け付けております。

実際にお子様や保護者の方に来校していただき、本校について知っていただく機会となっています。

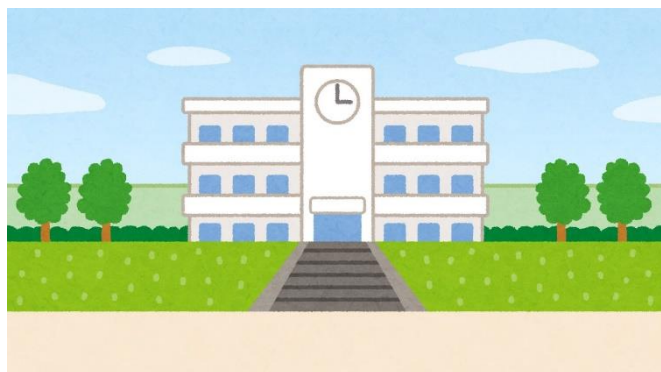
※ 6月の就学相談会は、次年度就学・進学予定の方対象で行いました。



★各種連携会議・研修会★

県教育委員会や各教育事務所が企画する様々な連携協議会や研修会に、県内各特別支援学校の専門アドバイザーが参加しています。

各種連携会議においては、教育・行政・保健・福祉等の関係者が集まり、連携・協力を深めながら、障害のある幼児・児童・生徒への支援体制の充実を図っています。



今後とも、二葉特別支援学校のセンター的機能をよろしくお願いいたします！

